

～ 久慈工業高校の魅力アッププロジェクト ～ (R3. 10. 25 版)

久慈工業高校では「久慈工業高校の魅力アッププロジェクト」として、地域連携による地域の将来を担う専門人材の育成を目指しています。

1年生ではのだ塩工房、2年生では久慈琥珀の見学に行っています。

3年生では地域人材の活用した専門技術の深化と地域貢献の意識の醸成を目指し、課題研究に取り組んでいます。

【電子機械科3年 プログラミング出前授業】

電子機械科では授業で学んだ技術を生かし、地域に貢献するため、中学校でプログラミング出前授業を行っています。

授業では、パソコンやマイコンを使用し、プログラミングの基礎から応用編としてLED点灯制御まで行います。身近にある機械がどのようにプログラミングされ、制御されているかを実際に体験しながら理解してもらおうと生徒たちが工夫しながら中学生に教えます。



【建設環境科3年 ドローン空撮実習】

建設環境科環境土木コースの課題研究では地元企業（宮城建設株式会社）の指導を受け、最先端技術であるドローンの飛行操縦や飛行測量の技術を学びました。

学んだ技術を生かし地域に貢献するため、保育園児に喜んでもらうと保育所の空撮を行いました。

